

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 317 事業名 次世代育成支援行動計画推進事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		児童福祉費	
	目		児童福祉総務費	
	大事業		児童福祉総務事業	
事項		次世代育成支援行動計画推進事業		

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
	○		

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	3	子育て支援の充実
施策	1	子育て支援の充実
取組	2	地域で取り組む子育て環境づくり

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H17	～	H26
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	次世代育成支援行動計画		
担当課・担当課長 (Tel)	子育て支援課	宮崎 久	435-1329
関連課			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	社会全体で子育てを支え、安全に元気で健全な子どもを育むことができるような地域社会を築いていくことを目的とする。	和歌山市次世代育成支援行動計画及びその趣旨に沿った新たな取組を推進し、年に一度和歌山市次世代育成支援推進協議会を開催。協議会委員に各事業の進捗状況を報告し、次年度の取組に提案させる。子育て支援課は元気わかやま少子化対策事業・メール配信事業の他、新たな取組としては、男性育児休業等取得助成金事業・育児男性意識醸成事業等を実施。元気わかやま少子化対策事業は(株)日本テクノ、育児男性意識醸成事業は(株)和歌山リビング新聞社に委託。事業実績報告書・収支決算書を提出させ検証。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		和歌山市次世代育成支援行動計画の推進	和歌山市次世代育成支援行動計画の推進	和歌山市次世代育成支援行動計画の推進	和歌山市次世代育成支援行動計画の推進	和歌山市次世代育成支援行動計画の推進
		和歌山市次世代育成支援後期行動計画の策定	子育て支援メール配信事業の実施	子育て支援メール配信事業の実施	子育て支援メール配信事業の実施	子育て支援メール配信事業の実施
			元気わかやま少子化対策事業の実施	元気わかやま少子化対策事業の実施	元気わかやま少子化対策事業の実施	元気わかやま少子化対策事業の実施
				子育て支援電子ブック化事業	子育て支援電子ブック化事業	子育て支援電子ブック化事業
					育児男性意識醸成事業	元気イクメン推進事業

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	3,906	3,751	9,101	13,337	4,345	6,111	5,289	4,407	2,838	
伸び率 (%)	-	-	133.0%		-52.3%		21.7%		-46.3%	
人件費	常勤職員	8,392	9,133	8,392	6,733	6,733	6,977	6,971	7,284	7,284
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	8,392	9,133	8,392	6,733	6,733	6,977	6,971	7,284	7,284
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	900	13,243	3,550	5,506	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	3,906	3,751	101	94	795	605	5,289	4,407	2,838	
所要人数	常勤職員	1.1	1.19	0.6	0.89	0.89	0.92	0.92	0.98	0.98
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主な予算内訳	委託料 1,922千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	会議回数				年度目標値	3	1	1	1
					実績値	5	1	1	1
	単位	回	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	166.7%	100.0%	100.0%	100.0%
成果指標	事業数				年度目標値	288	188	188	188
					実績値	288	188	188	188
	単位		全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
進捗率	進捗率				年度目標値	100	100	100	100
					実績値	99	100	99	98
	単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	98.6%	99.5%	98.9%	98.4%
その他					年度目標値				
					実績値				
	単位		全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	よりいっそう安心して子どもを生き育てやすい町づくりを今後も推進し検証を行っていく。また、今まで、家族・母親の支援を中心に行っていた施策から父親が参加し父親を支援する施策にも重点を置いて行っている。
「見直し」「改善」案 ※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載	